

◆【全訳】

愛する孫娘よ。

私は誇らしさと静かな案じの入り混じった  
思いで見てきた。落ち込む気持ちがその若い  
肩に重くのしかかる日でさえ、あなたが学びに  
身を捧げ続けていることを。そして、今あなた  
が直面している試練が、しばしば本当以上に  
大きく見えることも私はよく知っている。(1)し  
かし、数えきれない嵐が過ぎ去り、無数の心  
配が薄れていくのを十分に見届け、苦難にも  
恩寵にも耐えてきたことで、時がほとんどすべ  
ての悲しみを静かに和らげてくれるのだと悟  
ったこの古い人に、ひとつの簡潔な真実を思  
い出させることを許してほしい。

いまから長い年月を経て、あなたももっと  
賢く、経験を積んだ自分自身の視点から今日  
を振り返るとき、今日あなたを悩ませる苦しみ  
は、遠く柔らかな記憶へと変わり、あなたは気  
づくだろう。その一つひとつのつまずきが、あ  
なたの未来を支える力そのものを形づくって  
いたのだと。

つらい時、人は本能的にうつむき、足元の  
影ばかりを見るものだ。だが、影は光があるか  
らこそ生まれるということを忘れてしまう。しか  
し、勇気を出して顔を少しでも上げれば、世界  
は広がり、空気は変わる。そしてマーク・トウェ  
インが美しく述べたように、「人は目を上げたと  
きにだけ、嵐の向こうの星を見ることができ  
る」のだ。その星々とは、単なる天体ではなく、  
希望、指針、そして明日は必ず可能性を秘め  
ているという静かな確信の象徴である。

だからこそ、道が重く感じられるときには  
深く息を吸い、広く待ち構える空に目を上げ、  
そして(2)どんな旅の途上であれ、あなたの成  
長を見るときに私が感じる誇りを薄めることな  
ど、決して起こりえないのだと覚えておきな

い。それは、流れゆく雲がひとときだけ落とす  
影が、古く揺るぎない灯籠の光——旅人を導  
くその不変の光——を弱めることが決してで  
きないように、まったく同じことである。

永遠の愛情をこめて。

祖父より。

Q1.(下線部①の和訳)

(1) 下線部訳

しかし、数えきれない嵐が過ぎ去り、無数の心  
配が薄れていくのを十分に見届け、また苦難  
にも恩寵にも耐えることで、時がほとんどすべ  
ての悲しみを静かに和らげるのだと学んでき  
たこの古い人に、ひとつの簡潔な真実をあな  
たに思い出させることを許してほしい。

【解説】

- allow A to V:「Aに～させることを許す」→ 古い人に真実を“思い出させることを許す”
- who 以下:二重の関係詞節で old man の経験と洞察を重層的に描写
- having endured…:完了分詞構文。「耐え抜いてきたので」
- how time quietly softens…:「時が～を静かに和らげる“ありさま”」を示す how 節
- 挿入部分が長く、格式ある文体を作っている。

Q2.(下線部②の和訳)

(2) 下線部訳

そして常に覚えておきなさい。あなたの歩むど  
んな道にも、私があなたの成長を見るときに  
抱く誇りを弱めることなど決してできないのだ。  
それは、漂う雲がひとときだけ落とす影が、旅  
人を導く古く揺るぎない灯籠の光——不変の

その光——を弱めることが決してできないのと、まったく同じことである。

## 【解説】

- there is nothing that could ever diminish…:強い否定。「決して～を弱められない」
- no more … than can any shadow … weaken …:比較否定構文  
「～が…できないのと同じように、～も…できない」
- passing shadow cast … by drifting clouds:過去分詞 cast が shadow を後置修飾
  - unwavering light by which …:関係副詞的用法。「その光によって旅人が道を見いだす」
  - 荘重で象徴的な比喻(灯籠=祖父の愛、影=一時の不安)。

## ◆ Q3.(内容理解)Model Answer 1

♥ Model Answer 1  
(English)

The grandfather wants his granddaughter to understand that hardships are temporary and that lifting her eyes from discouragement allows her to notice hope and new possibilities. He teaches her that every struggle shapes her future strength.

## 【日本語訳】

祖父は、困難は一時的なものであり、落ち込みから顔を上げることで希望や新しい可能性が見えてくるのだと、孫娘に理解してほしいと願っている。また、あらゆる苦勞が未来の力を形づくるのだと教えている。

## 【解答のポイント】

## ① 構成

- 1 文目:手紙の「テーマ」をまとめる
- hardships are temporary(苦しみは一時的)
- lifting her eyes → hope / possibilities(顔を上げる=希望を見る)
- 2 文目:つまずきの意味をまとめる
- every struggle shapes her future strength(困難が未来の強さを作る)  
→ 本文の \*\*「時間が苦しみを和らげる」+「顔を上げることで希望が見える」+「つまずきが強さを作る」\*\*という3つの核を、簡潔に要約している。

## ② 文法・構文

- wants his granddaughter to understand that …
  - want A to V + that 節:  
「A に～を理解してほしい」+「その内容は that 以下」という二重構造。
- hardships are temporary
  - be 動詞+形容詞で、シンプルだが力強い命題。
- lifting her eyes from discouragement
  - 動名詞構文+前置詞 from で、「落胆から顔を上げるという行為」を名詞的にまとめている。
- allows her to notice …
  - allow A to V:「A が～することを可能にする」。
- every struggle shapes her future strength

- 主語 every struggle(あらゆる苦難) + 単数動詞 shapes.
- 「苦難=形づくる主体」として擬人化に近い表現。

③ 語彙・表現

- hardships / temporary: 抽象度は高いが、高校生でも使いやすい基本語。
- lifting her eyes from discouragement:  
本文の「lift your head / raise your eyes」を、「落ち込みの状態から抜け出す」という意味を込めて再構築している。
- hope and new possibilities:  
hope(希望)と possibilities(可能性)を並べることで、「前向きな未来」が二重に強調される。
- future strength:  
strong ではなく strength(名詞)にすることで、「性質」ではなく「力そのもの」を指す抽象度の高い表現になっている。

④ 内容・論理性

- 本文の
  - 「今の試練は後から見れば小さくなっている」
  - 「顔を上げれば星や光が見える」
  - 「つまずきが未来の力を形づくる」をすべて拾っており、過不足のない標準的な要約。
- “temporary → hope → strength” の流れが明確で、答案として非常に採点しやすい。

⑤ 採点者が評価する点

- 本文のメッセージを素直にまとめており、「ずれ」がほとんどない。
- 語彙・構文ともに無理がなく、「堅実な満点答案」タイプとして評価できる。

◆ Q3. Model Answer 2(やや抽象度UP)

♥ Model Answer 2 (English)

He hopes she will learn that the meaning of hardship changes over time and that what feels overwhelming now will later become a source of wisdom and resilience. He wants her to trust that she is guided by enduring love and inner strength.

【日本語訳】

祖父は、苦しみの意味は時間とともに変わり、今は圧倒的に感じられる出来事も、後に知恵と強さの源になるのだと孫娘に学んでほしいと願っている。また、深い愛情と内なる力がいつも彼女を導いていることを信じてほしいと考えている。

【解答のポイント】

① 構成

- 1文目: 苦難の「時間的変化」と「意味の変化」をまとめる。
  - 2文目: 祖父の愛と孫娘の内面の強さに焦点を当てる。
- 少し抽象度を上げて、\*\*「人生観+自己信頼」という形に整理している答案。

② 文法・構文

- He hopes she will learn that ... and that ...
  - hopes + will learn: 「これから理解して行ってほしい」というニュアンス。
  - that 節を 2 つ並列させることで、「時間による意味の変化」と「知恵・強さの源」という 2 点を同列に提示。
- what feels overwhelming now will later become ...
  - what 節 = 「今は圧倒的に感じられるもの」 = 主語。
  - will later become ...: 「後になって～になる」。
- source of wisdom and resilience
  - 抽象名詞 + 抽象名詞で、苦難のポジティブな転化を表現。
- enduring love and inner strength
  - enduring(長く続く)love: 祖父の愛情。
  - inner strength: 孫娘が本来持っている内的な強さ。

### ③ 語彙・表現

- meaning of hardship: hardship そのものではなく「意味」の変化に焦点。
- overwhelming: 「圧倒されるような」。感情の強さをよく表す。
- wisdom / resilience:
  - wisdom: 知恵
  - resilience: しなやかな回復力・折れない力
 → 大学入試上位レベルで好まれる語彙。

- enduring love: 長期にわたる・消えない愛。
- guided by ...: 「～に導かれている」という宗教的・哲学的響きもある表現。

### ④ 内容・論理性

- 「苦難→知恵・強さ」への変換をピンポイントで表現している。
- 本文後半の「灯籠の光」「旅人を導く光」というメタファーを、enduring love / inner strength という抽象語で言い換えている点が秀逸。
- 単に「頑張り」ではなく、時間・意味・愛・内面の力という 4 つの軸で祖父のメッセージを整理している。

### ⑤ 採点者が評価する点

- 語彙レベル・抽象度ともに高く、上位層の答案として高得点が期待できる。
- 本文の象徴表現を、自分の言葉で再構成している点が評価される。

### ◆ Q4.(自由英作文 80-100 語)Model Answer A-C

#### ■ Model Answer A(95 語: 素直で温かい友達視点)

(English)

Dear OO,

I know you've been feeling discouraged, but remember what your grandfather wrote: when you lift your eyes even a little, the world becomes wider than you think. I'm telling you this because I've watched you face difficulties with

more patience than anyone I know.  
You're stronger than your worries.  
Whenever things feel dark, look up—  
I'll be right beside you until you see  
the light again.

Your friend,

〇〇

【日本語訳】

親愛なる〇〇へ。

落ち込んでいることはよく分かっているけれど、お祖父さんが書いていたことを思い出してほしい。少し顔を上げるだけで、世界は思っているより広くなるんだ。私がこう言うのは、私の知る誰よりも辛抱強く困難に向き合ってきたあなたを見てきたからだ。あなたは心配事よりもずっと強い。つらくて暗く感じるときは空を見上げて。光がまた見えるまで、私はずっとそばにいるから。

あなたの友達 〇〇より。

【解答のポイント】

① 構成

- 導入：
  - *I know you've been feeling discouraged*, → 共感・理解
- 本文：
  - お祖父さんのメッセージを引用 (lift your eyes)
  - 支持文 (because I've watched you ...)
  - 励まし (You're stronger than your worries.)
- 結び：
  - そばにいるという約束 (I'll be right beside you ...)

② 文法・構文

- I know you've been feeling discouraged
  - 現在完了進行形で「ここしばらくずっとしんどい」ニュアンス。
- remember what your grandfather wrote:
  - what 節で内容を「まとめて」指す。
- when you lift your eyes even a little, the world becomes wider
  - when 節で条件。直感的で理解しやすい表現。
- I'm telling you this because ...
  - 支持文の型として非常に優秀。
- You're stronger than your worries.
  - 比較表現で、「心配<あなた」の構図を作る。
    - until you see the light again
- 未来への安心感を示す副詞節。

③ 語彙・表現

- feeling discouraged: 落ち込んでいる、やる気が削がれている。
- the world becomes wider than you think: 抽象的だが、前向きで視界が開けるイメージ。
- with more patience than anyone I know: 「誰よりも辛抱強い」という強いほめ言葉。
- You're stronger than your worries.: シンプルだが力のある文。
- see the light again: 本文の light と響き合う象徴的表現。

## ④ 内容・論理性

- 「共感 → 本文テーマ引用 → 支持文 → 励まし+同行の約束」という非常にきれいな流れ。
- 友達らしい距離感が保たれ、説教臭さが無い。

## ⑤ 採点者が評価する点

- 指示された要素(支持文・テーマの引用・トーン)がすべて揃っている。
- 難語を連発せずに、内容的な深さを出している点が高評価。

■ Model Answer B(88語:落ち着いた・少し哲学的)  
(English)

Dear ○○,

I know the days feel heavy, but as your grandfather said, even a small act of raising your eyes can reveal a light you didn't notice before. I believe this because I've seen how you keep moving forward even when things seem uncertain. Hardship never lasts forever. When shadows fall, remember that they exist only because there is light behind you. And I'll stay close until you find that light again.

Warmly,

○○

【日本語訳】

親愛なる○○へ。

毎日が重く感じられるのは分かるけれど、お

祖父さんが言ったように、少し顔を上げるだけで、それまで見えなかった光が見えてくることがあるんだ。私がこう信じているのは、先が見えないときでも前に進み続けるあなたを見てきたからだ。苦しみは永遠には続かない。影が落ちるときには、その背後に必ず光があるからこそ影ができるのだと覚えていて。そして、その光をもう一度見つけるまで、私はそばを離れない。

【解答のポイント】

## ① 構成

- 導入:重さへの共感。
- 本文:
  - 祖父のメッセージを引用(raising your eyes / light)
  - 支持文(I've seen how you keep moving forward …)
  - 苦難の時間性(Hardship never lasts forever.)
  - 光と影の比喩。
- 結び:一緒にいる約束。

## ② 文法・構文

- as your grandfather said, …
  - as 節で引用・参照。
- even a small act of raising your eyes
  - 「小さな行為でも」という控えめな表現。
- I believe this because …
  - 支持文の典型パターン。
- they exist only because there is light behind you
  - because 節を使って、影=光の存在の証という論理に。

- until you find that light again
  - A → until B 構文で時間的な希望を示す。

③ 語彙・表現

- days feel heavy: 心理的な重さを日常語で表現。
- raise your eyes / reveal a light: 宗教的・文学的ニュアンスもある表現。
- things seem uncertain: 進路・成績・将来と結びつけやすい。
- Hardship never lasts forever.: 格言風の一文。
- shadows fall / light behind you: 本文の metaphor を友達の言葉に翻訳した形。

④ 内容・論理性

- 「影があるのは光があるから」という逆転的視点が良い。
- 励ましに加えて、世界の見方を変える視点が提示されている。

⑤ 採点者が評価する点

- 文体が落ち着いており、「高校生～難関大志望」のレベルに非常にマッチ。
- 比喩が本文と自然にリンクしているため、読後感がよい。

■ Model Answer C (100 語: 最も丁寧で、入試向け)

(English)

Dear ○○,

I know your studies feel overwhelming now, but your

grandfather was right—when you look up, even slightly, you begin to see possibilities hidden from the ground. I can say this with confidence because I've watched you overcome setbacks that would have defeated others. You have a quiet strength that grows each time you rise again. Whenever the path feels dark or narrow, lift your eyes. The sky above you is always wider than the road beneath your feet.

*Sincerely,*

○○

【日本語訳】

親愛なる○○へ。

今は勉強に押しつぶされそうに感じているかもしれないけれど、お祖父さんの言うとおりに、ほんの少し顔を上げるだけで、地面に立っているだけでは見えなかった可能性が見え始めるんだ。私がこう自信を持って言えるのは、多くの人なら挫折してしまうような失敗を、あなたが乗り越えてきたのを見てきたからだ。あなたの静かな強さは、倒れても立ち上がるたびに育っていく。道が暗く狭く感じられるときには、顔を上げてごらん。あなたの足もとの道よりも、頭上の空のほうがいつだって広いのだから。

【解答のポイント】

① 構成

• 前半:

- 勉強のしんどさへの共感 (overwhelming)

- 祖父のメッセージの再解釈 (look up → possibilities)

- 中盤：
    - 支持文(I can say this with confidence because …)
    - 「静かな強さ」が成長するプロセス
  - 後半：
    - 道と空の対比(road vs sky)による締めめの比喩。
- 
- ② 文法・構文
- your studies feel overwhelming now
    - studies を主語にして「勉強そのものがプレッシャー」。
  - you begin to see possibilities hidden from the ground
    - hidden from the ground: 分詞で可能性が「地面からは見えない」ことを表現。
  - I can say this with confidence because …
    - 評価 + 理由を一文で接続。
  - setbacks that would have defeated others
    - 仮定法的ニュアンスで「他の人なら折れていたかもしれない失敗」。
  - The sky above you is always wider than the road beneath your feet.
    - 比喩 + 対比構文(sky vs road / above vs beneath)。
- 
- ④ 内容・論理性
- quiet strength:
    - 派手さではなく「内面的な強さ」を表現。
  - rise again:
    - 失敗からの再起を簡潔に表す。
  - dark or narrow:
    - 進路や可能性が見えにくい状態を象徴。
  - wider than the road beneath your feet:
    - 「視野はいつも足元より広い」という、哲学的だが分かりやすい比喩。
- 
- ⑤ 採点者が評価する点
- 「勉強」という現実的な問題と、「可能性」「視野」「内面の強さ」という抽象的なテーマをうまく接続している。
  - 本文の「空」「星」「光」のイメージを、「空の広さ vs 足元の道」という形に変換しているのが非常に上手い。
- 

## ③ 語彙・表現

- overwhelming:
  - 「キャパオーバー感」をよく表す単語。上位レベルだが有用。